



民間社会福祉施設職員退職手当共済事業 運営委員会レポート

2021年3月16日
第18号

“[発行] 高知県社会福祉協議会 民間社会福祉施設職員退職手当共済事業運営委員会”
“[WEBサイト] <https://www.kochiken-shakyo.or.jp/tais yokuteate>”

令和2年度第2回運営委員会を開催しました

日 時 : 令和3年2月24日(水) 13:00~14:55

場 所 : 高知県立ふくし交流プラザ 5階 研修室A

出席委員(12名)

藤田卓也(委員長) 伊野部武男(副委員長) 田村桂造 篠原志津 濱田 明
真鍋朋三 田村輝雄 小玉智代 松井静枝 山本和弘 植田 淳 福島寛隆

担当理事 楠目 隆

下記の事項に関する審議等が行われました。

- 1 令和2年度資産運用実績・見込み報告
 - (1) 三菱UFJ信託銀行(資産70%運用)の報告
 - (2) 三井住友信託銀行(資産30%運用)の報告
 - (3) 植田委員(神戸市外国語大学名誉教授)の講評
- 2 審議事項
 - (1) 令和3年度ガイドラインについて
 - (2) 令和3年度事業計画及び予算案について

1 令和2年度資産運用実績・見込み報告

12月末実績によると、収益率は三菱UFJ信託銀行、三井住友信託銀行ともにベンチマークを下回る結果となりました。
「昨年度末はコロナショックでマイナスの運用成果であったが、今年度に入り予想を上回る株式市場の好調により財政状況は非常に改善している。今年度末の着地はまだ分からないが、両行の着地見通しにはかなり差があり、難しい相場である。両行には慎重かつ機動的な運用を心掛けていただきたい。」と植田委員から講評がありました。
時間加重収益率(4月~12月): 三菱UFJ信託銀行 6.99%、三井住友信託銀行 7.24%
※ベンチマーク(4月~12月): 7.72%

2 審議事項

(1) 令和3年度ガイドラインについて

内外債券の中心値を僅かに減らし、内外株式の中心値を各1.4%ずつ引き上げる案もありましたが、誤差の範囲内程度の数値であり、上下10%の裁量範囲内での調整が可能であることから、現行のガイドラインを維持することとしました。

	現行ガイドライン		
	下限	中心値	上限
国内債券	51.0%	61.0%	71.0%
国内株式	1.0%	11.0%	21.0%
外国債券	5.0%	15.0%	25.0%
外国株式	1.0%	11.0%	21.0%
短期資産	0.0%	2.0%	12.0%
合 計		100%	

(2) 令和3年度事業計画及び予算案について

予算案を次のとおり提案し、原案どおり承認されました。

●民間退職手当共済事業	予算額	866,845千円	(前年度 950,941千円)
●65歳以上被共済職員退職手当共済事業	予算額	113,130千円	(前年度 96,051千円)
●民間退職手当共済事務費事業	予算額	27,808千円	(前年度 27,616千円)

運営委員会レポート 第18号 令和3年3月16日発行
社会福祉法人高知県社会福祉協議会 民間社会福祉施設職員退職手当共済事業運営委員会事務局
〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 高知県立ふくし交流プラザ4F
総務企画課内 TEL: 088-844-4865 FAX: 088-844-3852